

平成 29 年 5 月 12 日

関係機関の長殿

金沢大学国際基幹教育院長
大竹 茂樹
(公 印 省 略)

教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、金沢大学国際基幹教育院では、専任教員を下記のとおり募集いたします。
つきましては、関係各位への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 職階・人員 准教授もしくはテニュアトラック助教 1 名
2. 所属 金沢大学国際基幹教育院（外国語教育系）
3. 担当業務 (1) 共通教育（一般教養教育）におけるフランス語科目の担当
(2) 共通教育（一般教養教育）におけるフランス語科目の企画・運営
(3) フランス語を含む外国語教育に関する研究・開発
(4) 国際基幹教育院の管理・運営に関わる業務及び共同事業の遂行
(5) その他、所属の長が必要と認める業務の遂行
4. 専門分野 フランス語教育、フランス語学、フランス文学、フランス語圏地域文化研究
(着任後は他の初習言語担当教員と協力して、初習言語教育に関わる共同研究を展開していただきます。)
5. 勤務形態 准教授：常勤（任期なし）
テニュアトラック助教：常勤、任期 5 年
(テニュアトラックについては、「その他」の項参照)
6. 応募資格 以下の条件を満たすこと
(1) 博士の学位を有する者（平成 30 年 3 月までに取得見込みの者を含む）、又はこれと同等の研究業績を有する者
(2) フランス語教育の経験を有する者
フランス語教育についての業績（フランス語教員研修への参加、論文、学会発表など）を有する者が望ましい
(3) 海外語学研修や提携大学との連携に積極的に関わることができる者
(4) 日本語を母語としない場合は、日本語での意志疎通を良好に行う能力を有し、国際基幹教育院の共通業務及び共同事業を円滑に行える者
(5) 英語でも授業ができることが望ましい
7. 着任時期 平成 30 年 4 月 1 日（予定）

8. 提出書類
- (1) 履歴書 1 部（様式任意）
 - ・学歴は高等学校卒業以降を記載すること
 - ・学歴・職歴等の項目では、年・月を記載すること
 - ・留学等の海外経験がある場合は、機関・場所や期間等を記載すること
 - (2) 教育研究業績一覧表 1 部（様式任意）
 - ・教育研究業績には、これまでの競争的資金等の獲得状況を含めること
 - (3) 教育研究業績のうち主要なもの 1 点及びその要旨
 - ・選考過程で別の論文等を送付していただく場合があります。
 - (4) 現在までの研究の概要と着任後の計画
 - ・A4 サイズ 1 頁にまとめること
 - (5) フランス語教育に関するこれまでの経験と今後の抱負を記した文章
 - ・A4 サイズ 1 頁にまとめること
 - (6) 応募者に関する所見を伺える方 2 名の連絡先
 - ・氏名、所属・役職、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載すること
9. 応募締切 平成 29 年 8 月 31 日（木）【必着】
10. 応募方法 封筒に「フランス語教員応募書類」と朱書の上、下記宛てに書留便でお送りください。
- 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保
（応募書類は原則として返却しません。返却を希望される場合は、応募時に切手を貼った返信用封筒を同封してください。）
11. 審査方法 第一次選考：書類選考
第二次選考：模擬授業及び面接（平成 29 年 10 月頃を予定）
（旅費等の必要経費は応募者の自己負担とします。）
12. 問い合わせ先 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保
E-mail: sysawada@staff.kanazawa-u.ac.jp
Fax: 076-264-5993
13. その他
- (1) テニユアトラック助教のテニユアトラック期間（以下、「TT 期間」）は 5 年間とし、TT 期間内に実施される教育研究業績等に係る学内審査（テニユア審査）の結果に依って、テニユア准教授へ昇任あるいはテニユア助教へ異動することができます。テニユアトラック制度の詳細については、下記の URL をご参照ください。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/06/tenure.pdf>
 - (2) 上記(1)の審査の際における主な業績評価項目は以下のとおりです。
 - (a)教育：授業科目担当状況（担当授業数、各授業の授業資料、実際の授業の取り組み等）、フランス語科目の企画・運営実績
 - (b)研究：著書あるいは学術雑誌掲載論文、競争的資金、特に科学研究費助成事業の獲得状況、学会活動状況
 - (c)その他：金沢大学又は国際基幹教育院における管理運営業務への従事状況、金沢大学又は国際基幹教育院が企画する各種プロジェクト・プログラムへの参加状況
 - (3)TT 期間には通常の研究費に加え、一定額の研究支援資金が措置されます。
 - (4) 金沢大学にはサバティカル研修制度があります。サバティカル研修については、

下記の URL をご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/kiteishu/act/frame/frame110000110.htm>

(5) 職階・給与は、学歴・職務経験等を考慮した上で決定されます。給与規程及び就業規則については、下記の URL をご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(6) 金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

【備考】提出書類に含まれる個人情報は、選考以外の目的には使用しません。